



ジュニアフィギュアスケート演技会 関西大学「氷の甲子園」を開催



大学の使命である社会貢献の一環として、関西大学「氷の甲子園」と銘打ったジュニアフィギュアスケート演技会が、8月30日と31日の両日、高槻キャンパスのアイスアリーナで開催された。

初日は予選、2日目は決勝とトップスケーターによるエキシビションが行われた。招待された高槻市民約200人を含む約500人の観客は、出場した小・中・高校生に熱い声援を送り、高橋大輔さん(大学院文学研究科1年次生)や織田信成さん(文学部4年次生)らの華麗な演技に酔いしれた。

予選に出場した38人のうち、ノービスB(小3~小5)、ノービスA(小5~中1)、ジュニア(中2~高2)の各クラス上位3人が決勝に進み、審査委員である本学アイススケート部OB佐藤信夫氏、同OG佐藤久美子氏、女優で元宝塚歌劇団男役トップスターの湖月わたる氏の前で、日ごろの練習の成果を發揮して演技を行った。



表彰式では、本学アイススケート部名誉顧問で大会特別委員長の橋本聖子日本スケート連盟会長から花束が贈呈された。最後に、高橋さん、織田さんをはじめとする本学アイススケート部所属のトップスケーターらによるエキシビションが披露され、華やかに幕を閉じた。

堺市と新学部設置に関する基本協定を締結 2010年に健康文化学部=堺キャンパス

関西大学と大阪府堺市は8月7日、関西大学健康文化学部の設置に関する基本協定を締結した。2010年に堺市立商業高等学校・第二商業高等学校校地に設置予定の同学部は、スポーツ、身体文化、健康福祉、ユーモア科学を柱に構成される。堺市内で行われた協定調印式には、森本靖一郎理事長(当時)、河田梯一学長、木原敬介堺市長らが出席した。今後、地域連絡協議会を設置し、幅広い分野において相互に連携し、積極的な地域貢献を行っていく。

池田市と連携協力に関する協定を締結

関西大学と大阪府池田市は、包括的な連携を行うことで合意に達し、9月10日に河田梯一学長(写真左)、倉田薫池田市長(写真右)らが出席し、調印



関西大学と池田市との 連携協力に関する協定調印式

式を行った。相互に協力し、活力ある地域づくりと大学の活性化に寄与することを目的としている。今回の連携協定は、同市制定の「池田市地域分権の推進に関する条例」制度化の過程で、亀田健二政策創造学部教授が「池田市まちづくり条例策定委員会」会長として尽力したことなどが契機となった。

大阪市立大学・大阪府立大学と包括連携協定を締結



関西大学と大阪市立大学、大阪府立大学は11月6日、大阪都市圏に立地する大学として、より活発な相互交流を推進するため、幅広く連携を強化していくことについて合意し、河田梯一学長(写真右)、金児曉嗣大阪市立大学学長(写真左)、南努大阪府立大学学長(写真中央)らが出席のもと包括連携協定の調印式を行った。

今後、3大学の理念・特色を活かした大学間連携を通じて、相互の教育・研究の一層の進展をめざし、地域貢献活動や産学官連携、国際学術交流などの諸活動を積極的に推進することにより、優れた人材の育成と地域社会の発展に寄与する。

総合研究室棟が竣工

千里山キャンパスに9月24日、総合研究室棟が竣工した。建物は鉄筋コンクリート造り地上8階、延床面積約4653㎡。1階



から3階には、文部科学省グローバルCOEプログラムの拠点である文化交渉学教育研究拠点をはじめ、教育研究プロジェクト群を推進する戦略的スペースが、4階から8階には個人研究室および談話室を備え、全学部・研究科を対象とした総合的な研究用施設として機能することとなる。